



今年度初めての参観日をとおして

4月21日（金）の参観日には、多数の保護者の皆様にご来校いただきました。久しぶりに学習参観、PTA総会、学級懇談とコロナ禍以前の内容で実施できました。学級懇談にもたくさんの方が残ってくださいました。本当にありがとうございました。

さて、お子様の様子はいかがでしたでしょうか。授業中に各学級をのぞいてみると、たくさんの保護者の方々に見守られながら、新しい学級の仲間とともに一生懸命学ぶ姿がありました。特に1年生は、保護者の姿を見つけ、うれしい気持ちで満ちあふれて学習する姿がとても印象的でした。他の学年でもきっと「〇〇さんのお父さんだ」とか「僕のお母さんはまだ来ないかな」などと思いながら学習していたのでしょう。保護者の方が来られるたびに教室入口付近にちらちらと視線を向けつつ、いつも以上に張り切って学ぶ姿が見られました。参観日は非日常のことですが、多くの児童にとって保護者の方に見守られている安心感とわくわくうきうきする気持ちは、どの学年の児童も一緒です。この参観日の1時間が子どもたちにとって大きな励みとなったことは、きっと間違いのないと思います。

今後も5月の運動会、6月の一斉公開参観日、9月の命の教育参観日など、学校での児童の活動・活躍場面をたくさんご覧いただけるよう予定しております。

保護者の皆様、その際にはぜひお越しください。



ゴールデンウィークを前に

いよいよ明日からゴールデンウィークに入ります。それぞれのご家庭で様々な予定を立てていらっしゃると思います。子どもたちにとっては、単に連休で学校が休みになるということだけでなく、新学年での新しい友達や新しい担任、さらには新しい学習内容などの様々な緊張感から少し解放され、心身ともにリセット、リフレッシュできる貴重な期間ともなります。525名の児童の内、ほとんどの児童は、スタートの1か月でこれらの緊張感と上手に付き合い、自分のペースをつかんでいます。けれども、中にはまだまだペースがつかめていない児童もいるようです。この機会に、「4月が終わるけど、学校どう？」「新しい友達ができた？」等、是非お子様と学校の様子をお話いただき、ゴールデンウィーク明けには、心身ともにしっかりリフレッシュして、また笑顔で登校してくれることを期待しています。よろしくお願いします。

